

地 域 再 生 計 画

1 地域再生計画の名称

IT・アグリビジネス・ものづくり支援による雇用創出プラン

2 地域再生計画の作成主体の名称

横手市

3 地域再生計画の区域

横手市の全域

4 地域再生計画の目標

横手市は秋田県の内陸南部に位置し、旧横手市平鹿郡8市町村が平成17年10月1日に合併し、新たに人口10万4千人の秋田県第2の都市として誕生した。地域の特徴として、横手盆地の広大な大地と豊かな緑や清流に恵まれた自然環境を有し、JR奥羽本線と北上線、東北自動車道秋田道と国道13号線、107号線が交差する秋田県南地域の交通の要衝で中核都市である。特に近年は横手IC周辺への大型店の進出において目覚ましいものがある。市の主要な産業である農業においては、本場「あきたこまち」、りんご、しいたけ、アスパラガス等多様な農産物を生産しており、特にりんごは県内生産の5割を占めている。また、県内において輸送機器関連産業が最も集約している地域でもあるほか、生活文化の面においても冬の伝統行事「かまくら」に代表されるように地域固有の伝統文化や歴史を持ち、「秋田ふるさと村」等観光施設も含め、独自の風土に恵まれた豊富な観光資源も有する地域である。

しかしながら、近年、少子・高齢化による人口減少や景気の低迷等により地域産業の停滞が続き、農林業は農産品の価格低迷により伸び悩み、製造業は地域経済の低迷や海外への工場移転の影響で製造品出荷額が減少している。また、豪雪地帯という地理的条件や産業集積のための整備の遅れ等により企業誘致も進まず、既存事業所の廃止傾向も続いており、今後の雇用の受皿としての増大は厳しい状況に加え、若年の人口流出にも歯止めがかからない現状にある。

年齢別人口推移（単位：人）

項目	H 7	H 1 2	増減率
年少人口	17,857	15,033	15.8%
生産年齢人口	69,875	65,310	6.5%
老年人口	24,868	28,661	15.3%
計	112,600	109,004	3.2%

（国勢調査）

産業別就業人口の推移（単位：人）

項目	H 7	H 1 2	増減率
第 1 次産業	11,976	10,040	16.2%
第 2 次産業	17,895	17,082	4.5%
第 3 次産業	27,921	28,798	3.1%
計	57,792	55,968	3.2%

（国勢調査）

製造業事業所数、従業員数、製品出荷額（単位：箇所、人、万円）

項目	H 1 0	H 1 5	増減率
事業所数	381	301	21.0%
従業者数	11,064	8,554	22.7%
製造品出荷額等	15,087,944	10,015,526	33.6%

（工業統計調査）

農家数、農業産出額（単位：戸、億円）

項目	H 1 0	H 1 5	増減率
農家数	12,749	11,982	6.0%
農業算出額	314.0	336.6	7.6%

（農林業センサス、生産農業所得統計）

このような地域の特性・課題を踏まえ、新市建設計画では、新市の将来のあるべき姿を、「豊かな自然 豊かな心 夢あふれる田園都市」と定め、マーケティングを基本とした生産販売体制の確立や市場戦略性の高い産地づくり等の農業の振興や企業誘致優遇制度の充実と既存企業の活動環境の支援による工業の振興、さらに地域 I T 化推進や新たな分野への起業支援による地域産業の活性化など、市のもつ可能性を最大限に生かして、豊かな自然と調和した活力あふれるまちづくりを基本目標の一つに掲げている。

当市の地域再生計画は 3 つの産業に重点を置き、それら固有の産業振興を図ると同時に産業間相互による連携・波及効果によっても雇用の拡大を図るものである。農業においては、作る側、売る側、両面におけるマーケティングによる分析から、特産品の開発、加工業などの新たなアグリビジネスの創業を、製造業においては、地元企業の技術力向上への取組等を支援することによる事業拡大を、また、新たな産業振興への取組として、首都圏 I T 企業との連携による I T 関連事業の創業や I T 技術のあらゆる分野への有効活用により、新たな雇用の場の創出、拡大を目標とし、これにより本市が目指す将来像「豊かな自然 豊かな心 夢あふれる田園都市」の実現を図っていくものである。

目標達成の指標

雇用の拡大に関する指標（平成21年3月まで）

地域提案型雇用創造促進事業において

・事業を利用した企業における労働者の雇入数の合計	300人
・事業を利用する求職者等の就職者数の合計	250人

5 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

IT化推進に関しては、地域情報化推進基本計画を策定し、基幹専用高速通信回線の整備、電子自治体の推進、地域ポータルサイトの立上支援等により地域情報化推進を図る。また、IT推進リーダーとしてITスペシャリストの養成や企業の従業員、一般求職者、就職希望の学卒者など幅広くITを利活用する人の拡大及び能力アップにより地域IT（人材）集積を図り推進する。

アグリビジネスに関しては、マーケティングを基本とした、作る側、売る側両面における販売戦略を確立するとともに、道の駅を整備し、特産品販売所、加工所を併設し、販売強化を図る。また、市内一般飲食店での食材としての活用や農産品直売所、特産品販売所についても観光事業等と連携した取組を検討し販売の強化を図る。そのため地域産品に関わっている事業者等に対して、マーケティング戦略について専門講師による研修を実施し人材育成を図る。また、実際地域産品に携わっている者及び販売職種への希望者を対象に具体的な販売ノウハウや宣伝・陳列の方法、接客マナー等の研修を行い販売戦略の向上を図る。

ものづくり支援に関しては、起業のため研究・開発する事業者を支援するビジネスインキュベーション施設整備の推進を図るほか、起業の支援を推進するとともに地域に集積している自動車関連企業による研究会を立ち上げ、今後の事業拡大に繋がる様々な施策等を検討し実施する。製造業における品質向上やコストダウン手法等について、専任の講師による人材育成研修を実施しスキルアップを図る。製造業の先進地域のマネジメント機関等によるものづくり支援セミナーを実施し技術アップと意識向上を図る。

この他、様々な分野での起業・創業者のためにセミナーや相談事業を実施して、その立上を支援することにより、地域産業の活性化を図る。またホームページや就職面接会の実施により、情報提供の充実や雇用機会の拡大を図る

5-2 法第4章の特別の措置を適用して行う事業

該当なし

5-3 その他の事業

5-3-1 「地域提案型雇用創造促進事業（パッケージ事業）」

横手市雇用創出協議会において実施する事業

構成員 横手市、平鹿中央商工会、増田十文字商工会、雄物川町商工会、横手商工会議所、

横手平鹿雇用開発協会、横手産業支援センター、秋田県南工業振興会、秋田ふるさと農業協同組合、

おものがわ農業協同組合

(1) IT化推進人材養成事業

地元企業のIT技術者、Uターン技術者や求職者を対象に専門技術を持つITスペシャリスト養成研修を実施して、地域IT化推進のリーダーを育成する。また、地域全体のIT化を推進するため、実際にITを活用する人のビジネス能力のスキルアップを図る研修を実施する。

(2) アグリビジネス推進事業

地域産品に関わっている事業者等に対して、マーケティング戦略について専門講師による研修を実施し人材育成を図る。また、実際地域産品に携わっている者及び販売職種への希望者を対象に具体的な販売ノウハウや宣伝・陳列の方法、接客マナー等の研修を行い販売戦略の向上を図る。

(3) ものづくり支援事業

製造業で働く在職者および就職希望者に対して、品質向上やコストダウン手法等について、専任の講師による人材育成研修を実施しスキルアップを図る。また、製造業の先進地域のマネージメント機関等によるものづくり支援セミナーを実施し技術の習得と従業員の意識向上を図る。

(4) 創業支援・セミナー事業

創業時における経営、人事労務管理等の相談やセミナーを行い、地域の雇用の場の確保・安定に寄与する。

(5) 情報提供事業

協議会のホームページを作成し、市のホームページへもリンクして、広く市民及び求職者、Uターン希望者へ事業内容の周知を図る。また、求職者等を対象に企業との就職面接会を実施し就職機会の拡大を図り、雇用拡大に結びつける。

5 - 3 - 2 「支援措置によらない独自の取組」

(1) 地域情報化推進事業

平成18年度早期に地域情報化推進基本計画を策定し、それに基づき事業を推進する。ハード事業としては、地域内のデジタルデバイドを解消すべく基幹専用高速通信回線を整備して、地域内のIT環境の整備を推進する。

電子自治体を推進し、インターネットによって、スポーツ施設や文化施設の利用申込や市の様々な申請・届出、図書貸出予約、情報公開請求、病院の予約等ができるよう推進する。

ソフト事業として特産品の販売を行うバーチャルショップ等、地域の情報をワンストップで提供できるポータルサイトを支援する。

(2) 売れる農業推進事業

市内部に販売促進のためのマーケティング推進課を立ち上げ、市職員の人材育成と様々な特産品の販売戦略を検討し売れる農業を推進する。

市内十文字地域に平成18年度から道の駅を整備し、特産品販売所、加工所を併設し、販売強化に努める。また、市内一般飲食店での食材としての活用や農産品

直売所、特産品販売所についても観光事業等と連携した取組を検討し販売の強化を図る。

地域の伝統、文化、技術である「発酵」をキーワードに、土づくりを基本とした地産地消運動や発酵文化を通じたスローフードの研究等の取り組みを実施する「よこて発酵文化研究所」との連携による事業、グリーンツーリズム、バイオマスについての検討等、新たなアグリビジネスについて研究する。

(3)ものづくり支援事業

起業のため研究・開発する事業者を支援するビジネスインキュベーション施設整備のための基本構想を策定し、早期に施設整備に向けた推進を図り、起業の支援を推進する。

地域に集積している自動車関連企業による研究会を立ち上げ、岩手県金ケ崎町の大手自動車企業の増産に対して、今後の事業拡大に繋がる様々な施策等を検討する。

6 計画期間

認定を受けた日から平成21年3月まで

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

横手市雇用創出協議会において、毎年度アンケート調査等により雇用状況についての検証を行い、取組みに対する評価を行う。

8 地域再生計画の実施に関し、当該地方公共団体が認める事項

該当なし